

ソフトテニス部



自ら考え 行動する力を育む

ソフトテニス部では、部活を通じた人間性の向上を念頭に置き、日々練習に励んでいます。スローガンとして『守』『破』『離』の思想を掲げており、指導者の教えを守りながらも、独自の工夫を加え、現状を打破し、オリジナリティを創り出す力を身に付けて欲しいと考えています。



充実した設備、抜群の練習環境

人工芝のテニスコート(3面)を完備しており、万全の練習環境が整っています。

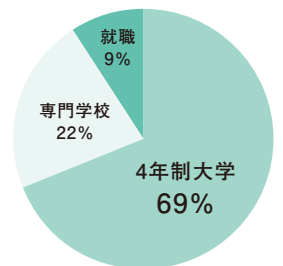


主な活動実績

- 中学校：
 - 全国中学校体育大会出場2回
 - 高知県中学校総合体育大会優勝3回
- 高等学校：
 - 四国高等学校総合体育大会3位 (H18・19年)
 - 四国高等学校選抜大会男子個人3位 (H23年)
 - 女子団体3位 (H22・23年)、女子個人ベスト8 (H23年)
 - 高知県総合体育大会男子団体優勝 (H20～22年)
 - 女子団体優勝 (H23年)、女子団体2位 (H22年)

卒業後の進路

卒業後は、約7割の生徒が4年制大学に進学しています。主な進学先としては、東京理科大学、立命館大学、藤田保健衛生大学、金沢医科大学、杏林大学、神戸学院大学、高知工科大学等があげられます。そのほか実業団チームに加入した生徒もあり、それぞれが新たな環境で頑張っています。



前衛と後衛の信頼関係が大切なスポーツです。体力づくりから始めて、基本プレーを徹底して練習するので、未経験者大歓迎です。
山崎可貴穂さん

宮地正義 男子監督

H17年全国選手権5位、全日本ランキング9位。H21年明德義塾ソフトテニス部コーチに就任、H23年から男子監督



「勝つ」という目標の中で、「人間性の向上」という目的を見失わないよう、指導を行っています。常に相手に対する尊敬、周囲の人たちへの感謝の気持ちが持てる人間に育ってくれることを願います。

楽しむ時は楽しむ、やる時はやる。メリハリがあって、本当に楽しいクラブです。目標は団体でインターハイに出て、勝ち進むこと。卒業後は大学に進学して保育士かトレーナーの資格をとりたいです。
後藤真生紀さん



学校生活において他の生徒の手本となるような行動を心がけ、誰からも応援されるチームを目指しています。ソフトテニスを通じて「人としての魅力」を高めましょう。



畔地正人 総監督兼部長
高知県ソフトテニス連盟強化委員長。高知県代表監督として、H13年宮城国体ベスト16、H14年高知国体ベスト8。日本体育協会公認コーチ

創部：1973年4月

総監督兼部長：畔地正人(社会科教諭、日本体育協会公認コーチ)

男子監督：宮地正義(情報科教諭)

DATA

クラブ活動紹介HP：www.meitoku-gijuku.ed.jp/school/club.html

練習見学等のお問合せ：Tel. 088-856-1211(畔地・宮地まで)